参加費

無料

ワークショップ

みんなでつくるグリーフケア

周産期におけるグリーフケアを多職種で考える

当ワークショップは、「人工妊娠中絶を経験された方へのグリーフケア」をテーマに、周産期に関わる多職種の医療従事者らが集まり、それぞれの現場で抱えている悩みや経験を共有することを目的としています。
その上でケアを見つめ直し、参加者の皆様と臨床現場で実践できるグリーフケアをつくることを目指します。

様々な職種の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

プログラムⅠ

多職種から見たグリーフケアの実践
グリーフケア研究会の各職種メンバーからの実践報告

プログラムⅡ

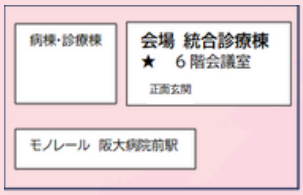
実践できるグリーフケアをみんなで考えつくる グループディスカッション

※当ワークショップでは、今後のワークショップ運営の参考とするため、グループディスカッションの内容を録音します。

対 象 周産期グリーフケアに関わる各医療従事者の皆様

日 時 2025年11月30日（日）13:00~17:00

会 場 大阪大学医学部附属病院　統合診療棟 6階会議室
〒565-0871　吹田市山田丘1-7



統合診療棟の正面玄関より入り、左側にあるエレベーターで6階までお越しください。

定 員 60名

運営メンバー 大阪大学大学院医学系研究科／大阪大学医学部附属病院、ほか

司会：塩冶百恵　ファシリテーター：遠藤誠之・金井講治・安井眞奈美・中本剛二・樋口優子・管生聖子・土岐慧子・米井歩・佐藤友紀・源幸奈々・田森月彩・上原優子・荒木智子・北川尚子
サポートメンバー：藤井誠・永安真弓・池田明日香・星子祐里奈

申し込み方法 参加の方は、二次元コードまたは下記URLからお申し込みください。
https://forms.office.com/r/tf9upK34j7

二次元コード

研究のご協力について
当ワークショップの前後アンケートおよび録音データを、今後の臨床へ還元するための研究利用にぜひご協力をお願いたします。
詳細は、裏面の説明文書をご参照ください。

主 催 グリーフケア研究会
当会は、大阪大学医学部附属病院・産婦人科の関係者を中心に有志のメンバーで活動しています。

共 催 大阪大学ユネスコチェア
UNESCO Chair Global Health & Education THE UNIVERSITY OF OSAKA

ワークショップに関するお問い合わせはこちら

参加申し込みフォームへのご入力、もしくは下記にご連絡ください。
大阪大学大学院医学系研究科 生命育成看護科学講座 母性胎児科学研究室
住所：大阪府吹田市山田丘1-7　電話：06-6879-2614
【研究代表者】　遠藤 誠之　大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻　教授

研究協力のお願い

研究テーマ「多職種を対象としたワークショップ参加による人工妊娠中絶を経験された方へのケアに対する意識の変化」

本ワークショップは、多職種・多施設の専門職が、人工妊娠中絶を経験された方へのグリーフケアをテーマに、グループディスカッションを通して困難や解決策を共有することを目的に開催いたします。今後のワークショップ運営の参考とするため、グループディスカッションの内容を録音します。そこで、本研究はワークショップの場を活用して、参加される方のうち研究協力に同意いただいた方を対象に、グリーフケアに関わる専門職が人工妊娠中絶を経験された方へのケアに対してどのように意識が変化するかを明らかにすることを目的とし、アンケート調査およびグループディスカッションの録音データ使用による調査を実施いたします。なお、ワークショップは本研究とは別に行われるものであり、本研究にご協力いただかなくても、ワークショップにご参加いただけます。 是非ともご協力賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

1. 研究に参加していただく方について：ワークショップに参加された方
2. ご協力いただく内容
   - アンケート調査：ワークショップ参加前と参加後の2回実施（各約 10～15 分程度）
   - ワークショップでのグループディスカッションの録音データの使用
3. 研究期間：研究機関の長の許可日である 2025 年 9 月 10 日から 2028 年 3 月 31 日まで行う予定です。
4. 倫理的配慮

この研究は大阪大学医学部附属病院の倫理審査委員会で倫理的観点および科学的観点から、その妥当性についての審査を受け、病院長が許可した上で実施しています。

5. 予想される利益と不利益：本研究は観察研究のため、特に利益・不利益はありません。本研究協力に同意されない場合でも、ワークショップの参加に不利益を被ることはありません。
6. 参加について

この研究への参加は自由意思です。また、ワークショップには、本研究への協力の有無にかかわらずご参加いただけます。研究にご協力いただける場合は、事前に提示する研究説明をご確認いただき、「同意する」にチェックしてください。本研究にご協力いただける場合、ワークショップ当日に無記名のアンケート調査を行います。アンケートは、ワークショップの前後でそれぞれ 1 回ずつ実施し、研究協力に同意された参加者のみに配布いたします。本アンケートは無記名であるため、お答えいただいた後に同意の撤回およびデータの除外はできません。また、ワークショップの運営上、グループディスカッションは全員分録音されますが、研究協力にご同意いただけない方の発言は、研究対象外とし分析には用いません。

7. 研究に関する情報公開の方法

この研究の結果は、学会や医学雑誌等で発表される予定です。

8. 研究の開示

ご希望があれば、他の研究参加者の個人情報やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲で研究計画書やその他の資料をご覧になることができます。お気軽に研究協力者までご連絡ください。

9. 個人情報等の取扱い

参加登録の際に入力していただいた個人情報は本研究で使用されることはありません。本研究のアンケート調査では個人を特定できる情報は収集いたしません。また、録音データは特定の個人を識別することができない状態で分析に使用し、これらの情報は発表や論文等で個人が特定される形で使用することはありません。

10. 将来の別の研究等での利用：この研究のために集めたデータを別の研究等に利用することはありません。
11. 情報の保管及び廃棄の方法

データの保管は個人名が識別できないような形で厳重に行います。この研究で収集したあなたの情報は、本研究の結果が医学雑誌等に発表されてから 10 年間、適切に保管された後に復元できないような形で廃棄します。

12. 研究の資金源および研究に係る利益相反：本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
13. お問い合わせ先・相談窓口：ご不明な点およびご質問などございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

お問合せ・相談窓口

大阪大学大学院医学系研究科 生命育成看護科学講座 母性胎児科学研究室 住所：大阪府吹田市山田丘 1-7 電話：06-6879-2614

【研究代表者】 遠藤 誠之 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 教授